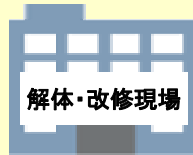


# 廃石膏ボード取扱いマニュアル

平成24年10月  
東明興業株式会社



解体・改修現場

廃石膏ボードの分別から再生処理、最終処分までの流れ

## 1. 分別方法

各種容器、ヤードにて分別を行います



①メッシュBOX



②フレコンパック



③袋



④分別ヤード

## 2. 水濡れ・飛散防止

雨による水濡れ、風による飛散防止対策としてシート掛けを行います



①ブルーシート



②シート掛け

## 3. 分別品質

廃石膏ボードの品質により、処理単価が異なります



①付着なし

《 B品質 》



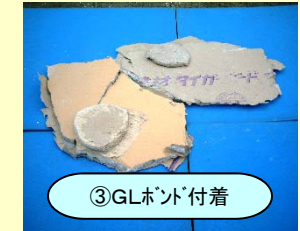
①クロス付着

《 B品質 》



②岩綿吸音板付着

《 C品質 》



③GLボンド付着

《 D品質 》



③タイル付着

《 D品質 》



③モルタル付着

《 D品質 》



③ミンチ状

《 D品質 》



③濡れている

《 D品質 》

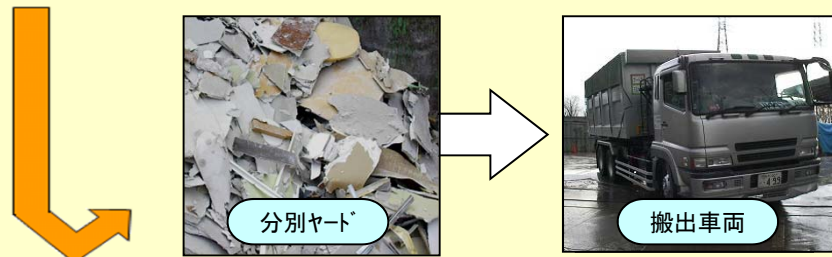
#### 4. 現場分別

現場にてC-1、C-2品質の付着物を取除く事により、処理費の低減が図れます。又、D品質への防止としてシート掛けを実施！



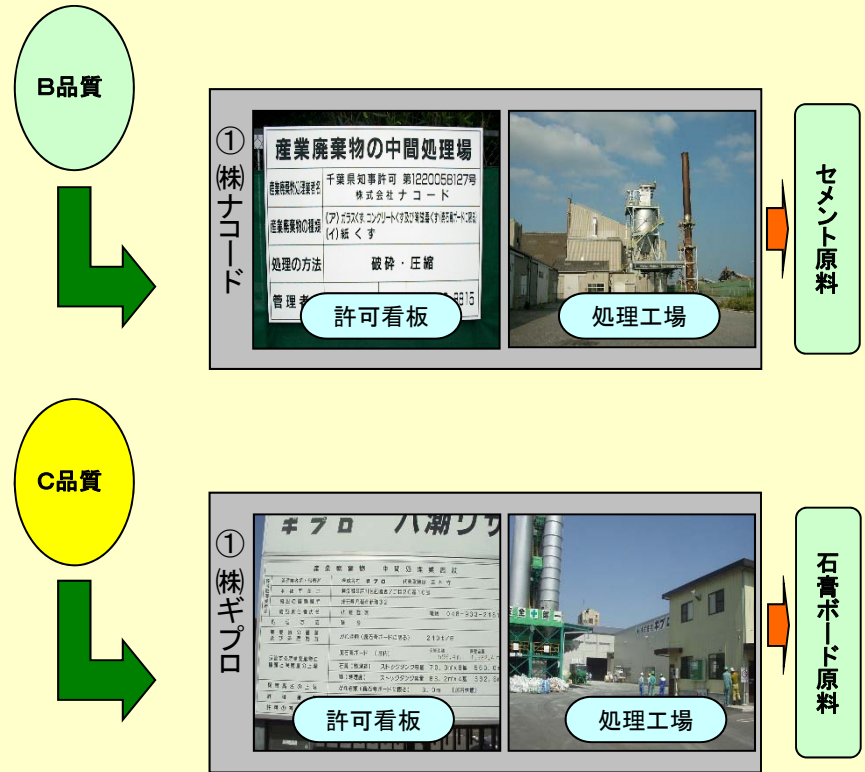
#### 5. 中間処理

ミンチ状、水濡れ、壁紙・岩綿吸音板以外の付着、混廃等の場合には、管理型 処分場へ埋立てとなります。



#### 6. 再生施設

出荷した製品原料より、リサイクル化します。



#### 7. 最終処分場

ミンチ状、水濡れ、混廃等は最終処分場へ埋立てとなります

